

市長から市民の皆様へのメッセージ

令和2年5月1日

本市では、4月補正予算を受け実施を進めていました地域医療体制整備について、多摩地域では初となる軽症者等の受け入れを東京都、八王子市医師会との共同で、本日から開始しました。新型コロナウイルス患者の増加に対応するため、宿泊施設のホテルを借り上げ、陽性患者のうち、入院治療が必要ない軽症者や無症状者の方々を受け入れる体制を整えています。

さらに、本日は、新型コロナウイルス感染症緊急対応のための「第2弾」となる補正予算を専決処分いたしました。

国の緊急経済対策として、住民基本台帳に記載されている市民1人につき10万円を支給する「特別定額給付金」の経費をはじめ、収入が減少して生活に困窮した市民を支援するため、相談体制の強化と、住居を失う恐れが生じている方に対して「住居確保給付金」を支給する経費などを計上しました。

本市では、市民の皆様にご「特別定額給付金」を迅速かつ的確にお届けできるよう、「八王子市特別定額給付金対策チーム」を設置し準備を進めています。今後、「特別定額給付金」について具体的な内容が決定しましたら、その都度ホームページなどで情報発信をしてまいります。

緊急事態宣言が延長されようとしています。この緊急事態をできるだけ早期に収束させるためには、今が非常に重要な時期となります。ゴールデンウィークも引き続き、外出自粛の徹底をお願いいたします。

八王子市長 石森 孝志